

コンクリート運搬 品質管理にICT

大成ロテック

大成ロテックは、ICTを活用した舗装用コンクリートの運搬・品質管理を開始した。写真。タブレットやスマートフォンで情報を入力すれば、プラントから出荷されたコンクリートの「出荷」「到着」「打設開始」「打設完了」の各作業の時間情報や進捗の状況をいつでも確認できる。導入に当たっては大成建設が開発したコンクリートの運



搬・品質管理システム「TCIM/Concrete」を活用し、舗装用コンクリート工事の品質管理に対応する内容に改良した。既に青森県

三沢市で三沢空港の駐機場部のコンクリート舗装工事に導入し、打設前の適切な配車や施工速度の調整、コンクリートの可使用時間の確認などに使用している。また、コンクリートの品質管理試験の結果を工程ごとにウェブサーバーに保存してコンクリート打設日報や各種品質帳票を出力できるため、現場担当者の負担軽減も期待されている。

今後、同社では同システムを積極的に導入し、大成建設と連携して品質と生産性向上を推進する。